

# 外部電源式アイドリングストップ給電システム

札幌市中央卸売市場は『黒煙ゼロ』を宣言します！

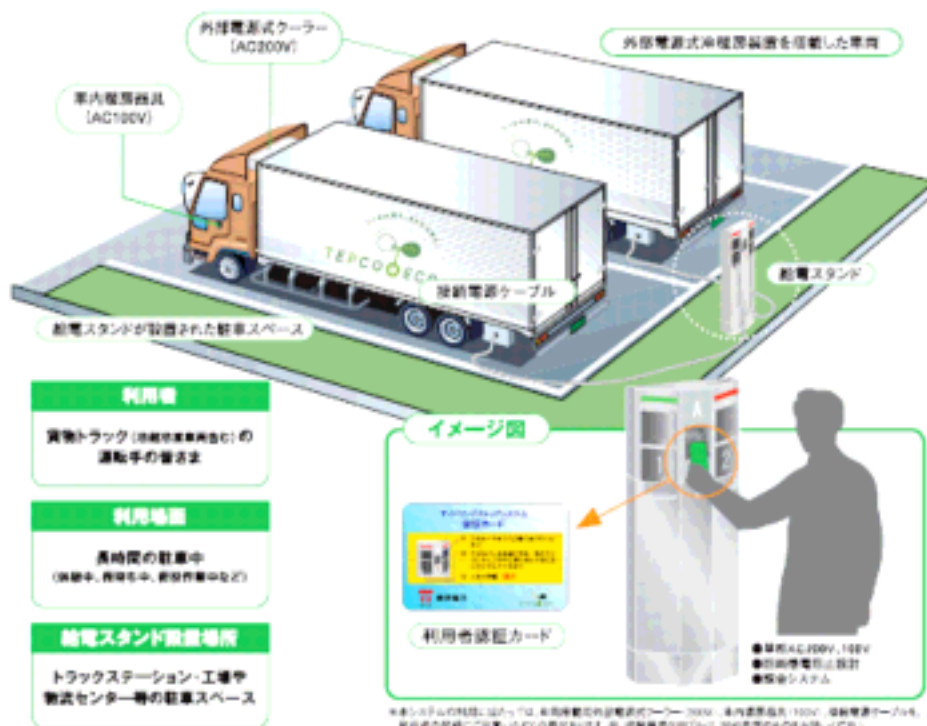
構内入場全車両の天然ガス化！ アイドリングストップ！

## システムの概要

駐車中のトラックは、運転席の冷暖房、荷室の冷凍・冷蔵のためアイドリング状態を継続しており、その間CO<sub>2</sub>が排出されている。

標記システムは、休憩中、荷役作業中に必要な電源を外部から給電することによりエンジンを切ることが可能となるシステムである。

このシステムを導入すると、駐車中の長時間アイドリングをせずに済むため、トラック事業者にとってはコストダウンが期待されるとともに、地球温暖化の防止や大気汚染の防止に貢献できる。



## 具体的な効果

- 大型トラック 1 台のアイドリング 1 時間あたりの試算例

CO<sub>2</sub> の削減効果      4.09kg      0.08kg      **4.01kg (98%削減)**  
軽油   電気のコストダウン効果      約 187 円      約 80 円      **107 円**

## 当市場にシステム導入の際の CO<sub>2</sub> の削減効果

**4.01kg × 6 時間/日 × 50 台 × 270 日 = 324,810kg**

したがって、システム設置により、**年間約 325 t の CO<sub>2</sub> の削減効果**がある。

【参考】当市場への水産関係入場車両約 250 台の内 50 台が外部電源使用可能車両。

270 日は、開場日数。